

小本温泉

泉質
含硫黄ナトリウム・マグネシウム塩化物冷鉱泉
効能
アトピー性皮膚炎、神経痛、筋肉痛など

小本温泉黄金八大龍王の湯
岩手県下閉伊郡岩手町小本字下中野33-1
Tel 0194-28-2121

三陸を代表する味覚アワビ、火を通すことで旨味が増すのはご存じの通り。さあ、いただきますかー!



ずらりと並んだ三陸の旬。小本温泉では連泊すると料理のメニューも変えてくれる。



小本温泉では湯上がりにはビールや乾杯飲んで食べて温泉に浸って極楽の二日間である。



アトピー性皮膚炎や痛風、リュウマチなど数々の難病を治療してきた奇跡の温泉に浸かる。夜の闇に向こうから聞こえる潮騒の声を聞く。

三陸鉄道で小本温泉へ。いよいよ奇跡の湯が登場。

新山根温泉ですっかり「べっぴん」になった私が次に目指す先は、岩手町小本の海沿いにある小本温泉。その名も「黄金八大龍王の湯」。何だかすごい迫力。でも、効能もスゴいんだって。温泉ファンの間では奇跡の湯と噂されているらしいよ。ワタワタしちゃうー!

この温泉へは久慈駅からリアス式海岸に沿って走る三陸鉄道に乗車。三鉄鉄道ファンはこう呼ぶんだって。マネしちゃう(の可愛い列車とガタガタ揺れる雰囲気か旅情たっぷり。知らない国を旅しているって気分だったよ。

そんなこんなで小本駅に到着。さあさあどうかな、黄金八大龍王の湯? ちょうど待っててね。 .. 入浴中...

すごい気持ちよかったよ。「含硫黄ナトリウム・マグネシウム塩化物泉」というのが泉質なんだけど、物景はもうなんの日本でも珍しいんだって、それ聞いてとても得した気分になっちゃった。効能はアトピーや糖尿病などに効果があるって。日本中から湯治に来ている人もいるんだって。私はアトピーはないけど、お風呂上がりの肌がしっとりつやつやに。タイヘン、またまた美肌になっちゃったのかしら、なんてね!



新山根温泉の秋。この山根に、ヨット日本一周中の森繁久弥さんが久慈に寄港した際に訪れたのは平成3年のこと。この山村の素朴な人情に感激した森繁さんは、山根を「別荘村」と讃え、それが「べっぴんの湯」と名付けられるきっかけとなった。



久慈市の名店「幸寿司」の特上寿司。アワビにウニ、ズワイガニなど垂涎のネタが並ぶ2,500円と少し値は張るが大満足のメニューだ。
幸寿司
久慈市川崎町8-15
Tel 0194-52-4363



千尋ちゃんは、いくら丼(2,000円-)を頬張る。三陸の秋の味覚イクラはご当地自慢の味。旨味の濃さに注目。



山根温泉は地元の人をはじめ、遠方からも多くの人が集まって、湯船の中ではみんな友達のように打ち解けられる。

セトリックな館長さんの中野正利さんの案内で館内に入ってみるとツクリ!そこはまさに部屋中におもちゃが並ぶ子供のバラダイス。私も思わず小さい頃を思い出して心がシン、腫はウルウル。

感動したらお腹が空くの女の子の常識!?そこで駅の反対側にまわって地元の人が大評判を押す、幸寿司さん。毎朝仕入れられている新鮮なネタを使っているだけあって、いくら丼も握り寿司もほべがとろける美味しさで、な、コチンコチン、満腹になっちゃったよ、いよいよバスに乗って新山根温泉へ。山の中にある軒宿だから人もまばらと思いきや、館内にはたくさんの人、それも女の人が多いで、入浴してなるほどナルホド、美人の湯の噂は本当みたい。だって一緒に風呂に入ったおばあさん、私もこのとおり、ピカイチの美人合しよ!



「おもちゃ博物館伊助」自慢のコレクション群。館長自らが半世紀にわたってコツコツと集めてきたものだという。



おもちゃ博物館伊助
岩手県久慈市巽町1丁目58
Tel 0194-52-1606

おもちゃ博物館の一号館は、昭和の歴史を知るコーナーも。懐かしの床屋さんでマネキンさんとツーショット。